

7. 賞

優秀な作品に対して、部門ごとに次の賞を贈ります。
 知事賞…1名 金賞…1名 銀賞…2名 銅賞…3名 入選
 その他、各美術団体が設ける各賞

日本画	島根日本画協会賞、島根日本画協会奨励賞、島根日本画協会新人賞
書	島根書道会賞、島根書道会特選、島根書道会秀作、島根書道会ニューホープ賞、島根書道会ニューホープ奨励賞
工芸	島根工芸連盟賞、島根工芸連盟新人賞
写真	島根県展写真部門実行委員会賞
デザイン	島根デザイン連盟奨励賞
彫刻	島根彫刻会賞、島根彫刻会奨励賞

8. 表彰式

次の日程で表彰式を行います。

○令和2年11月22日(日)13:00~13:30 島根県立美術館

知事賞~銅賞受賞者

なお、各主管美術団体賞については、各主管美術団体にお問い合わせ下さい。

※入選者には、入選通知をご自宅に郵送するとともに、HPで公表します。(表彰式は行いません。)

9. 審査

島根県が委嘱した審査員が審査にあたります。

【県外審査員】

部門	審査員
工芸	三浦 努氏(鳥取県立博物館 主幹学芸員)
写真	辰野 清氏((社)日本写真協会会員 日本風景写真協会指導員 日本写真家連盟常任講師)

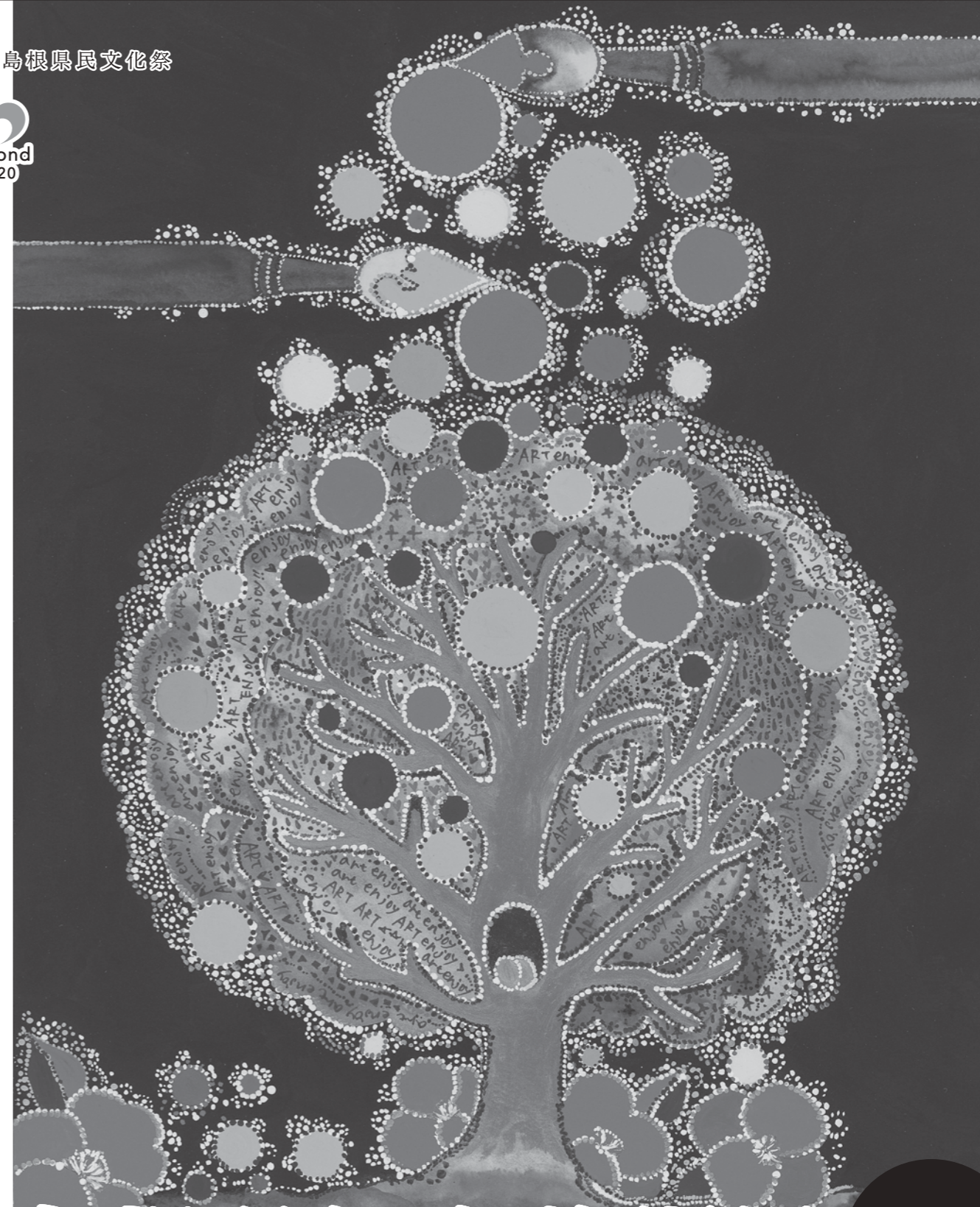
【県内審査員】

部門	審査員
日本画	安部富男、大森幹雄、小村俊美、清水誠子、角田智燭、内藤博信、中村康二、東野布由美、広田あつ子、福間小夜子、村上ななほ、吉岡珠恵
書	吾郷純子、有間裕子、佐々木龍雲、末森水苑、戸津川政世、長浜晴風、野上昭子、眞鍋智浩、室下景雲、山崎銀川、渡辺玄海
洋画	阿式康央、石橋博、井上春雄、岩崎久美子、岩田明美、鹿島昭一、梶谷修弘、春日裕次、勝田敏夫、勝部和子、川井一玄、門脇博光、金本裕行、神庭明、杵築伸、北本雅己、藏敷真弓、栗原清司、桑本京子、近藤隆、佐藤収男、篠田正美、水津保美、杉谷俊一、杉原孝芳、角洋子、寺井壽一、鳥屋尾敬、永尾和子、花谷久代、樋野梢、常松淳子、持田隆志、森井久司、森田廣、森山恭、山岡晴夫、若林俊樹
工芸	青戸秀則、吾郷江美子、石飛勝久、石村稔、内田和秀、黒川裕子、多々納真、藤間寛、長岡空郷、濱田幸介、福郷徹、正木潤、松浦弘美、松本三千子、渡部良和
写真	青戸繁、江川安夫、岡田文夫、川本貢功、小林茂雄、品川功、高野孝治、竹本晴男、藤江松男、藤原静雄、三加茂幸子、森脇寿一、山下社一、吉崎佳慶
デザイン	秋國紋子、石野真、稲田通子、内田京子、遠藤毅、小原恭子、奥美奈子、春日謙一、カノウジュン、近藤隆、品川良樹、寺尾堂、柳楽武臣、錦織秀行、野々内政美、原真人、平江透、増田竹男、山川房子、代高田由梨
彫刻	伊藤真美、井上博、近田裕喜、田中俊晞、中尾芳雄、松本健志、山岡弘迪

10. その他

- 作品の搬入はマスク着用等の感染症対策を十分にとったうえで行ってください。
- 新型コロナウイルス感染症の状況によっては予定が変更されることがあります。最新の情報は、県HPをご覧ください。
- 展示会場で一般に配布する「出品目録」及び島根県民文化祭のウェブサイト等に、入賞(知事賞、金賞、銀賞、銅賞)および入選作品について、①作品の題名、②作者の氏名、③作者の住所のうち市町村名を掲載する予定ですので、ご了承ください。
- 入賞作品については、島根県民文化祭のウェブサイト等に、作品を撮影した画像もあわせて掲載する予定ですので、ご了承ください。
- 著作権侵害や肖像権侵害等の法律上の問題が発生した場合、主催者は責任を負いかねますので、出品者の責任において処理してください。
- 出品作品は慎重に取り扱いますが、搬入から搬出までの間における事故および不慮の災害等による作品の破損、亡失等については責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 最新の情報は、県HPをご覧ください。

表紙デザイン：
嘉本光留(第52回県展デザイン部門知事賞受賞者)



第53回 島根県総合美術展

作品募集
要項

作品受付

令和2年11月7日(土) 島根県立美術館
 日本画、書、洋画、工芸、写真、デザイン、彫刻の7部門

※受付時間・場所は部門ごとに異なります。

中央展

令和2年
11月14日(土)~11月22日(日)
 島根県立美術館 企画展示室およびギャラリー
 開館時間/10:00~18:30(入場は18:00まで)
 ※最終日は10:00~15:00 11月17日(火)は休館日です。

移動展

令和2年
12月3日(木)~12月6日(日)
 島根県立石見美術館(グラントワ内) 展示室
 開館時間/9:30~18:00(入場は17:30まで)
 ※最終日は9:30~16:00

事務局 島根県文化国際課 Tel 0852-22-5878

島根県民文化祭 検索

■主催/島根県文化団体連合会、島根県 ■共催/公益財団法人しまね文化振興財団 ■主管/島根日本画協会、島根書道会、島根洋画会、山光会、島根工芸連盟、島根写真家協会、島根県写真家連盟、島根デザイン連盟、島根彫刻会
 ■協賛/朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、日本経済新聞社松江支局、中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、NHK松江放送局、TSK山陰中央テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰、島根県ケーブルテレビ協議会、公益財団法人ごうぎん島根文化振興財団、島根県公立文化施設協議会、しまねミュージアム協議会 ■後援/読売新聞松江支局、産経新聞社、日本海テレビ

1. 応募者の資格

島根県内に居住または通勤・通学している方および島根県出身者(中学生以下を除く)

2. 作品の部門・応募点数

- (1) 日本画・デザイン……1人1点(ただし、デザインについては3.(6)を参照)
 (2) 書・工芸・写真・デザイン・彫刻…1人2点まで(ただし、書については3.(2)を、デザインについては3.(6)を参照)
 (3) 洋画……1人3点まで

3. 作品の規格

未発表の自作新作の作品(他の展覧会・コンテスト等に出品・応募されていない作品に限る)とし、規格は次のとおりとします。規格について不明な点等ございましたら、部門ごとの問い合わせ先(4.(1)を参照)へお問い合わせください。

- (1) 日本画
- 30号以上80号以内の額装作品で額縁巾5cm以内とする。
 - 30号～50号 S. F. P. M 縦横自由とする。
 - 60号 F. P. M 縦のみとする。
 - 80号 P. M 縦のみとする。
 - 軸装作品、ガラス(アクリル)入りの額装は受け付けない。
 - 額縁には必ず吊りひもをつけておくこと。
- (2) 書
- 次の2分野6部門とする。
 - ◇古典分野……漢字、かな、篆刻
 - ◇現代書分野……近代詩文書、大字書、前衛書
 - 同じ分野でない場合は、1人2点まで出品可能とする。ただし、古典分野の中で、漢字とかな、漢字と篆刻、かなと篆刻の組合せの場合は可とする。
 - 表装は額、枠仕立てとし、規格は次のとおりとする。
 - イ. 小画仙紙半切……仕上がり寸法は170cm× 55cm以内
 - ロ. 小画仙紙全紙1/2(方形)……仕上がり寸法は 90cm× 90cm以内
 - ハ. 小画仙紙全紙型(聯落ちを含む)……仕上がり寸法は170cm× 90cm以内
 - ニ. 4尺×3尺……仕上がり寸法は120cm× 90cm以内
 - ホ. 篆刻作品……仕上がり寸法は 70cm× 50cm以内(縦作のみ)
 - 上記イ～ニはいずれも縦横自由とする。
 - 紙のサイズは特に設けないが、仕上がり寸法は厳守のこと。
 - ガラス入りまたはアクリル入りは使用不可。ただし、篆刻はアクリル使用可。
- (3) 洋画
- 油彩およびアクリル画は、20号以上130号以内とする。(混合素材作品を含む)
 - 水彩は4つ切り以上、版画はA4サイズ以上とする。
 - 各出品作品は、仮縁などシンプルな額装(画面より6cm以内)で、釘打ち、ネジ留めなどでしっかり固定する。版画、水彩に限りアクリル板入りの額装を使用可とするが、ガラス入りの額装は受け付けない。
- (4) 工芸
- 工芸品として認められるもので、次のものを除く。
 - ◇創作性の希薄なもの(模作・複製的傾向の強い作品など)
 - ◇特別な展示を要するもの
 - ◇取り扱い管理が極端に困難なもの
 - 出品物は安全な容器に納め、包み布や容器には作品名と氏名を明記しておくこと。
 - 壁面に飾る場合は吊りひもをつけておくこと。
- (5) 写真
- 写真パネルの大きさは、単写真は64cm×53cm、組写真は60cm×90cmとし、木製パネル張りとする。
 - パネルの厚さは出来上がり2.5cm～3.5cmまでとする。
 - 単写真の印画紙は全紙とし、組写真はA4以上の作品をレイアウトする。
 - 既発表作品の類似作品(写真の内容、構図、構成、色使いなどが酷似していると審査員が判断した作品)は選外とする。
- (6) デザイン
- 自由部門またはテーマ部門のいずれか1部門を選択。もしくは各部門1点ずつ1人2点まで出品可能とする。[自由部門] テーマは自由。[テーマ部門] 島根の観光PRを目的とし、県内外に発信するビジュアル作品。作品内に『行こう!しまね』の言葉を入れる。
 - いずれの部門も、実在の企業名、商品名の記載やマーク・ロゴの使用は不可。島根県及び県内市町村名の表記は可。両部門とも共同制作は不可。
 - 平面作品のサイズは、B2以上、B1以内。縦横は自由。
 - 立体作品のサイズは、高さ150cm×幅100cm×奥行き100cm以内で、重量は10kg以内。
- (7) 彫刻
- 高さ200cm以内、重量200kg以内の立体作品とする。

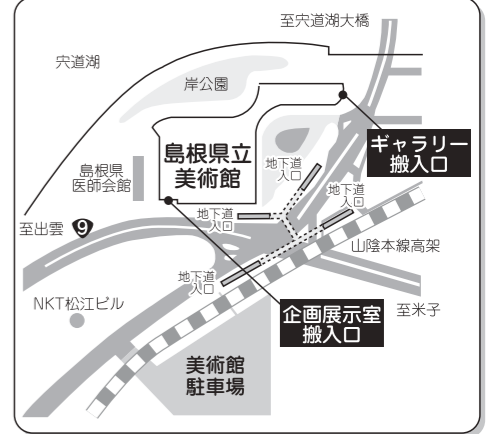
4. 作品の出品

- (1) 搬入場所: 島根県立美術館(〒690-0049 松江市袖師町1-5) 企画展示室およびギャラリー

部門ごとの搬入場所・日時

部門	搬入場所・日時	問い合わせ先	
日本画	島根県立美術館 企画展示室 11/7(土) 13:00～15:00	島根日本画協会 松江市法吉町65-120	吉岡 珠恵 TEL(0852)22-0611
書	島根県立美術館 企画展示室 11/7(土) 9:00～10:30	島根書道会 江津市和木町607-17	植田 睦水 TEL/FAX(0855)-52-7360
洋画	島根県立美術館 ギャラリー 11/7(土) 10:00～15:00	島根洋画会 出雲市湖陵町大池707-9	森山 恭 TEL 090-5375-2608
工芸	島根県立美術館 企画展示室 11/7(土) 10:00～13:00	島根工芸連盟 松江市東本町4丁目112	松本 三千子 TEL(0852)32-0098
写真	島根県立美術館 ギャラリー 11/7(土) 13:00～15:00	島根県写真家連盟事務局 出雲市斐川町上直江2388-3	川上 泰正 TEL 090-2801-5253
デザイン	島根県立美術館 ギャラリー 11/7(土) 13:00～17:00	島根デザイン連盟 雲南市加茂町南加茂96	遠藤 毅 TEL(0854)49-6403
彫刻	島根県立美術館 企画展示室 11/7(土) 10:00～12:30	島根彫刻会 出雲市東神西町873-1	伊藤 眞美 TEL (0853)43-2730

出入りは、各搬入口(図参照)をご使用ください。



- (2) 出品に際しては、あらかじめ別添の作品票・出品票・作品預り証にすべての必要事項を記載し、作品票を出品作品の裏面右上に必ず貼付してください。
- (3) 部門ごとの搬入時間中(時間厳守)に作品を持参し、搬入場所内の部門ごとの受付において出品料を納入し、作品預り証を受領してください。
- (4) 作品の搬入日は、各搬入口とも混雑が予想されますので、自動車でお越しの場合は搬入作業に支障を生じる場合を除き、美術館駐車場をご利用の上、各搬入口までお越しください。
- (5) 作品を持参することができず運送業者等に託送する場合は、梱包に「県展作品〇〇部門」と朱書きし、時間指定により部門ごとの搬入時間に到着するよう各搬入場所(例: 島根県立美術館 企画展示室)をあて先として発送してください。出品料の送付については、各部門担当者へお問い合わせください。
- (6) 未表装作品を出品する場合は、部門ごとの指定の表装店を経由して出品することができます。
- (7) 工芸の立体作品展示に必要な用具(衣紋掛など)は、作品とともに搬入してください。
- (8) 期間内に間に合わないもの、規格に合わないもの、出品料のないもの、出品票の記入に不備があるもの等については受け付けできませんのでご承知ください。
- (9) 作品の出品や返却の手続きについて不明な点等ございましたら、部門ごとの問い合わせ先へ事前にお問い合わせください。

5. 出品料

部門ごとに、受付時にお納めください。

各部門1人あたり: 3,000円(ただし、書で2点出品する場合は5,000円、工芸・彫刻・デザインで2点出品する場合は4,000円)

応募者の生年月日が平成14年4月2日以降の場合、各部門1人あたり: 1,000円

6. 作品の返却

- (1) 中央展
- 返却場所: 島根県立美術館 各展示場所 (出入りは各搬入口をご使用ください。)
 - 搬出日時: 令和2年11月22日(日) 15:00～18:00 および11月23日(月) 9:30～12:00
 - 応募作品は、展示されない作品も含め、搬出期間中に部門ごとの受付において作品預り証と引き換えに返却します。
 - 返却日は、各搬入口とも混雑が予想されますので、自動車でお越しの場合は搬出作業に支障を生じる場合を除き美術館の駐車場をご利用の上、各搬入口までお越しください。なお、11月22日は特に混雑が予想されますので、搬出作業のため各搬入口付近への車両の乗り入れが必要となる場合は、短時間で円滑に作業が進むよう係員の誘導に従い停車いただくようお願いします。
 - 運送業者等に返送を依頼した方は、問い合わせ先又は受付に対しその旨を申し出てください。
 - 未表装作品を出品した方は、特に希望のないかぎり指定表装店を経由して返却します。
- (2) 移動展
- 中央展で展示された作品のうち、入賞作品のすべてと入選作品のうちおよそ100点を展示します。
- 移動展の展示作品となった場合は、11月22日、23日には返却をせず、島根県立石見美術館で預かりします。返却方法等は、別途お知らせします。**

※各会場とも搬出期間経過後の未搬出作品の保全について、主催者は責任を負いません。なお、未搬出作品は、荷造運賃着払いで出品者あて返送しますので、ご承知ください。また、着払いで返送希望の方は、上記の各部門問い合わせ先に対しその旨を申し出てください。ただし、縦・横・高さの合計が170cm(重さ25kg)を超える場合は宅配が出来ませんので、個人で返却方法を手配していただきます。ご了承ください。